



RI会長  
李 東 建



第2720地区ガバナー  
杉 谷 卓 紀



宇佐ロータリークラブ会長  
今 仁 和 武

# 週報宇佐



陵王面



孔雀文馨

●例会日 木曜日 PM12:30

●例会場 宇佐市沖須町  
トキハビル 2F  
TEL (0978) 38-1112

会 長 今 仁 和 武  
幹 事 本 瀬 戸 孝 一  
編 集 高 橋 和 治

## \*本日のプログラム\* (7月31日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 外部卓話 PTC ジャパン  
今仁武臣プロジェクトマネージャ
6. 出席報告

## \*8月の行事予定\*

- 7日 会員増強フォーラム 河村正一会員増強委員長  
14日 休 会  
21日 外部卓話 「インターアクト年次大会に参加して」  
柳ヶ浦高校インターアクトクラブの皆さん  
28日 内部卓話 佐々木正博会員

## 第2021回例会 平成20年 7月24日 の記録

- 🕒 点 鐘  
🎵 ソ ン グ それでこそロータリー  
👤 ゲ ス ト なし  
👤 ビジター 梶原廣志君、後藤春海君、瀧上 洋君 (以上3名 宇佐2001RC)

### 会 長 の 時 間 今仁和武会長

#### RI ニュース

ロスでの2008年RI国際大会中、ロータリアンが、7日間で寄贈された本の数のギネス世界記録を樹立し、識字率向上への熱意を証明しました。カリフォルニアの公立学校のために、今週だけで集められた本は242,624冊にも上ります。

世界からポリオを撲滅することは現在もロータリーの最優先目標で、「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」です。ゲイツ財団からポリオ撲滅のために寄付された1億ドルに同額の組み合わせ資金を提供するため、

RIはクラブ千ドル募金活動を展開していきます。

「幼児や子供の死亡率を減らし、妊婦の健康状態を改善するシンプルな方法がある」 6月17日に開かれた「人口増加と持続可能な発展のロータリアン行動グループ」主催の分科会で、ロータリアンはこの事実を学びました。



# USA-OITA

## 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市大字江須賀2999番地の2 株式会社ユニックス内  
TEL. FAX : 0978-38-2370 URL : <http://usarotary.com/>

<b>幹事報告</b>	<b>本瀬戸孝一幹事</b>
-------------	----------------

### 1. 来信

- 1)ガバナー事務所より「ガバナー事務所移転のお知らせ」7月28日(月)より新住所に移転  
新住所：玉名市立願寺565-1 高木ビル1F  
電話FAXは前年度と変更なし
- 2)RIより「ロータリーワールド2008年7月号」  
「出版物等のカタログ」
- 3)おおいた国体宇佐市実行委員会より「炬火イベントの実施について(案内)」

### 2. 例会変更

- 中津RC**：8月6日(水)の例会は、同日18:30～「グランプラザ中津ホテル」に変更；中津RC55周年記念事業中津3クラブ合同フォーラム(夜間例会)の為
- 中津平成RC**：8月7日(木)の例会は、8月6日(水)18:30～「グランプラザ中津ホテル」に変更；中津3クラブ合同(夜間例会)の為
- 大分臨海RC**：8月4日(月)の例会は、8月3日(日)18:30～「大分三井ビル2F」に変更；夏季親睦家族会の為
- 大分1985RC**：8月4日(月)の例会は、8月3日(日)18:30～「大分川」に変更；納涼花火例会の為
- 大分東RC**：8月21日(木)の例会は、同日6:00～「万寿寺」に変更；早朝例会の為
- 大分南RC**：8月29日(金)の例会は、同日18:30～「トキハ会館」に変更；夜間例会の為

### 【休会】

- 別府中央 [8/12(火)]  
中津RC・別府北RC・湯布院RC [8/13(水)]  
中津平成RC・別府東RC [8/14(木)]  
別府RC [8/15(金)]

### 3. 週報受理

宇佐八幡RC、宇佐2001RC、中津平成RC

### 4. 理事会報告

- 1)8月のプログラムについて承認いたしました。  
7日 会員増強フォーラム  
河村正一会員増強委員長  
14日 休会(定款第4条第1節に基づき)  
21日 外部卓話「インターア外年次大会に参加して」  
柳ヶ浦高校インターアクトクラブ  
28日 内部卓話 佐々木正博会員
- 2)今年度予算について承認いたしました。本日公布します。

### 5. お知らせ

- 1)前年度の決算報告書を配布いたします。
- 2)ゴルフ愛好会の出欠を回覧しています。

### 6. 欠席連絡

石部幸二会員、是永潤一会員、砂山正則会員

住本憲彦会員、高橋和治会員、和田久継会員  
佐々木正博会員(事前MU済)

### 7. 本日の当番

河村正一会員、佐藤憲三郎会員

<b>委員会報告</b>
--------------

#### ◎前年度会計 佐藤憲三郎会員

前年度の会計報告を致します。内訳は別紙の決算報告書の通りとなっておりますのでご確認下さい。

#### ◎前年度監査 出口幸太郎会員

7月17日に会計監査を行い、間違いありませんでしたのでここに報告致します。

#### ◎ゴルフ愛好会 藤本博和会員

7月27日のゴルフ愛好会コンペの参加者はまだ募集中です。またプレー終了後の懇親会にもぜひご参加ください。

<b>内部卓話</b>
-------------

### 「狩猟の話」

平野洋二会員

皆さんこんにちは。私がロータリーに入って今年で3年目に入るところです。卓話はこれで3回目です。今回は何を話そうかなあと考えていたらリクエストがございまして、私の趣味である狩猟についての話を致します。



狩猟は日本の歴史から見ると、仏教国ですから殺生と言うことがまず皆さんの頭に浮かぶと思うのですが、欧米では狩猟というのは自然の中に人間が介在して動物のバランスを行うと言う使命があることを小さい時から教育されています。

日本では、狩猟することについては甲種と乙種の2種類があります。私の狩猟の方法は銃の乙種の方です。甲種というのは罠で獲ることで、乙種というのは銃を使うことです。銃には3種類あり、ライフル、散弾銃、空気銃などで各所持免許が異なっています。

最近では事件が多くなり、件数から見るとそう多くはありませんが、銃を使った事件は凶暴と言われております。警察の方も銃の管理を強化しており、抜き打ち検査で自宅に来て保管状態をチェックされます。「銃はどこにあるのか。ロッカーの中の銃は分解している

か。弾はどこにあるのか。」など、逐次細かくチェックするようになっていたので、現在狩猟免許を持っている方、銃を所持されている方はおそらくジェントルな人だと思いますのでご安心ください。

銃というものは非常に危険なものです。それを長く使い続けてくると、自分の体の一部ようになります。そして弾倉に何発入っているか、弾はあるかないかを条件反射のようにいつも記憶するようになります。

私が狩猟を始めたのは関西の建設業界にいた頃です。京都府と兵庫県の県境の丹波篠山のダム工事の現場監督としていて、朝から晩までダイナマイトを使用してダムの床堀をしていました。その時に火薬類取扱い責任者であった私は、一日に消費するダイナマイトの中で残ったダイナマイトは必ず販売店に返さなければならないという規定があり、週に1回は、必ず銃砲店に通っていました。そこで銃砲店のオーナーから「あなたは山の中でそんなことをしていたら退屈でしょう、銃をあげるから猟でも始めたらどうかね」と言われたのがきっかけです。私も猟には興味があったものから「銃を頂けるものなら申請して銃の免許を取ろう」ということになりました。

丹波篠山はご存知の通り日本でも有数のイノシシの本場で、あの時分、関西の消費量の6割位は丹波篠山が占めていました。丁度、私の現場が山の中であったので、プロの猟師の方たちはウイークデーには1日中犬を使ってイノシシのいる位置を探り、週末になると我々フリーのハンターに手伝ってくれと募り、朝6時に集合し、無線と弁当が渡されイノシシの通る場所（2km周辺）に6人が「待ち」に行きます。「待ち」というのはイノシシの通る道があってそこへ6時半から夕方までの暗くなるまでそこで待っていることです。各ポジションがあって撃ち逃したらえらいことになりません。また倒したとなれば無線で連絡し、自分で山からおろさなければなりません。大変体力を消耗します。

猟というのは非常に鋭敏さを必要とします。まず第1に体力、第2に動物の習性を知り尽くす、第3に鉄砲の腕となります。

私が出猟するのは1年に10～13日ぐらいです。日本では猟期の期間が決められていて、一昨年は11月15日から2月15日の3ヶ月でしたが、昨年は1ヶ月伸びました。捕獲の鳥獣はイノシシと鹿だけですけど、皆さんもご存知のように最近イノシシも鹿も非常に増えてきています。その理由は、彼らの唯一の天敵である人間つまりハンターが減ってきていることと、温暖化です。イノシシの北限は関東以南です。なぜかという

イノシシは1日中エサを食べます。足が短いので雪が降ると腹を冷やすので生息できないと言われていました。

今、日本や世界のハンター仲間によると、日本が一番生息動物の密度が高いと言われていました。これは先ほどの温暖化という理由もありますが、やはり山を荒らしていると言う現状もあると思います。物資が多すぎて生息しやすくエサも多いということです。これからはどういうふうに山を守っていくかがポイントになってきます。

動物に人間が介在する場合、どんな介在の仕方が必要か。愛護も必要なんですけど、バランスを保つ猟をすることによって生態が分かり、そしてどういうバランスを取ればよいかを考えることができます。

猟は大変きついレジャーでございます。でも自然の中に浸かって自然を満喫する満足感は十分に得られると思います。山に登るのもそうですが、猟をするとまた楽しみが2倍に増えるのではないかと思います。なぜ猟をするかと言えば、これは人間の本能だと思います。スポーツでもあるように、たとえばサッカーのゴールする自分のキックが必ず入るんだと瞬間に理解できる、そういうアドレナリンが動くような身をもって単発的に体験できる面白みがあります。

良いハンターは良い料理人もあります。イノシシを捕獲すると、第一に放血をします。イノシシを食べて臭いという方はおそらく血液が残ったものを食べているのではないかと思います。きれいに血液を抜いて冷やしてあげるとおいしくいただくことができます。

ハンター仲間ではイノシシを捕獲すると、まず持ち帰ってお湯を沸かしてイノシシの毛にかけます。すると一皮むけてブタの様にきれいに真っ白になります。それを肉と骨に分けて、肉はハンター全員に均等に分けます。当然ながら犬も一人前ですから確保しておきます。そして大きな鍋に骨のぶった切りを入れて塩ゆでにします。約2時間かかるのでその間に肉を切ってイノシシ鍋（いろんな野菜を放り込んで味噌炊き）をします。一番先に骨についた肉をしゃぶって、シシ鍋を食べて、最後に骨を入れたスープで雑炊を食べるというのがイノシシコースと言われているお決まりのコースです。

冒険家の C.W.ニコルはいろんな僻地に行きハンティングしたり、生態調査したりする中で「なぜ自分がこのような山の中、僻地にいるんだろう」と考えていると、ふと気がついたのは「やはり自分は食を求めているのではないか」そして面白いのは「冒険とは何だろう」と考え、「台所で料理を作ることが冒険ではないか。こんな僻地にいなくても台所で料理を作ること

こそまさしく冒険だ」と書いています。確かに感銘するところがありました。またある本には「冒険とは知的好奇心の肉体的表現である。」と書いていました。

話を元に戻して猟の話になりますが、日本の猟で一番の大物と言えば北海道のヒグマです。この熊もハンティングの対象となっています。ハンティングのプロ達の猟は、最初は北から北海道では10月15日から解禁になりますので、雪の降る前までは北海道の方にハンティングに行き、熊や鹿の肉をビジネスにしています。そして雪が降る季節は九州（南の方）に下ってきて、主に「罾猟」をしています。以前、山の中であって名刺をいただいて見ると「狩猟王」と書いてあるので、日本にもプロハンターが居るんだと認識しました。いろいろ話を聞くと罾を130かけているそうです。現在はメディアが非常に発達していて一つ一つの罾を見て回らなくても、罾にセンサーがついていてイノシシが罾にかかるると手元でどの罾かが一目でわかるようになっているそうです。

イノシシという動物は非常に嗅覚が発達していて、犬の1000倍で計り知れないものがあります。視覚は近視眼で色盲と言われており、自分の行動する道はほとんど嗅覚で判断しているので、自分に危険を感じる場合は安全確認できるまで1時間でもその場所を動きません。ですから猟ではにらめっこをする時間が多いです。イノシシ猟をすると一カ所に3~4時間も居ることになりますから、風や小動物などいろんな物が見えてきます。皆さんも弁当を持って山に行き、一カ所に3時間ぐらいとどまっていればいろんな物を見ることができます。

プロハンターに聞いた話ですが、イノシシなど小動物は塩分に飢えているそうです。猟では違法ではないのですが、塩をまく方法もあるみたいです。

宇佐市の公安委員会も猟友会も人数が減ってなかなかやっつけていけない状態になってきていますので、皆さんにできれば猟をすることを勧めたいと思います。これからますますハンティングをする人が少なくなってくるので、誰かが継いで欲しいのですが、何せ猟はきついもので体力もいります。でもいろんな意味で自分のトレーニングには非常に良いことではないかと思えます。計画もしなくてはいけない、習性も勉強しなくてはいけない、それから料理も勉強しなくてはならない。いろんなスキルが集まったものだと思います。

人間とは恐ろしいもので、私が猟を始めた頃は猟師の方がイノシシを解体するのを見て残酷だなあと感じていたんですが、3~4回するとだんだん慣れてしまっ

んです。これからは恐ろしい生き物にならないように、一生懸命社会貢献、自然環境を考えまして、猟を楽しんでいきたいと思います。

ご清聴誠にありがとうございました。

## スマイルカード 末宗為十委員長

**瀧上 洋君**（宇佐2001RC）：初めまして。ロータリー一歴3ヶ月で今は純白です。良き色のロータリアンを目指します。時々遊びに伺いまして交流を深めさせて頂きたいと思っています。ゼブン同様宜しくお願い！

**梶原廣志君**（宇佐2001RC）：またおじゃまいたします。皆様暑中お見舞い申し上げます。

**本瀬戸孝一幹事**：本日はノーネクタイでごめんなさい。

**藤林鋭司会員**：父の葬儀に多数ご会葬下さいました皆様方誠にありがとうございました。

**出口幸太郎会員**：末宗さん先日は大変お世話になりました。

**末宗為十会員**：①出口監査、佐藤会計には先日は大変お世話になりました。②広瀬会員、津々良会員ごちそうさまでした。

**中村明美会員**：職業奉仕の為早退させていただきます。

😊ニコニコ累計 49,500円

## 出席報告 石部幸二委員長

第2021回（7月24日）

会員総数	31名
（内出席免除）	1名
出席数	22名
（内事前MU）	1名
欠席数	8名
出席率	73.33%

### ☑事前メイクアップ

佐々木正博会員（中津RC）

### ☑欠席者

石部幸二会員、小野田義文会員、是永潤一会員  
新開洋一会員、砂山正則会員、住本憲彦会員  
高橋和治会員、和田久継会員

### ※出席率の更正

◎7月10日の出席率は1名のメイクアップにより76.67%→**80.00%**に更正

### ☑事後メイクアップ

石部幸二会員（宇佐八幡RC）